



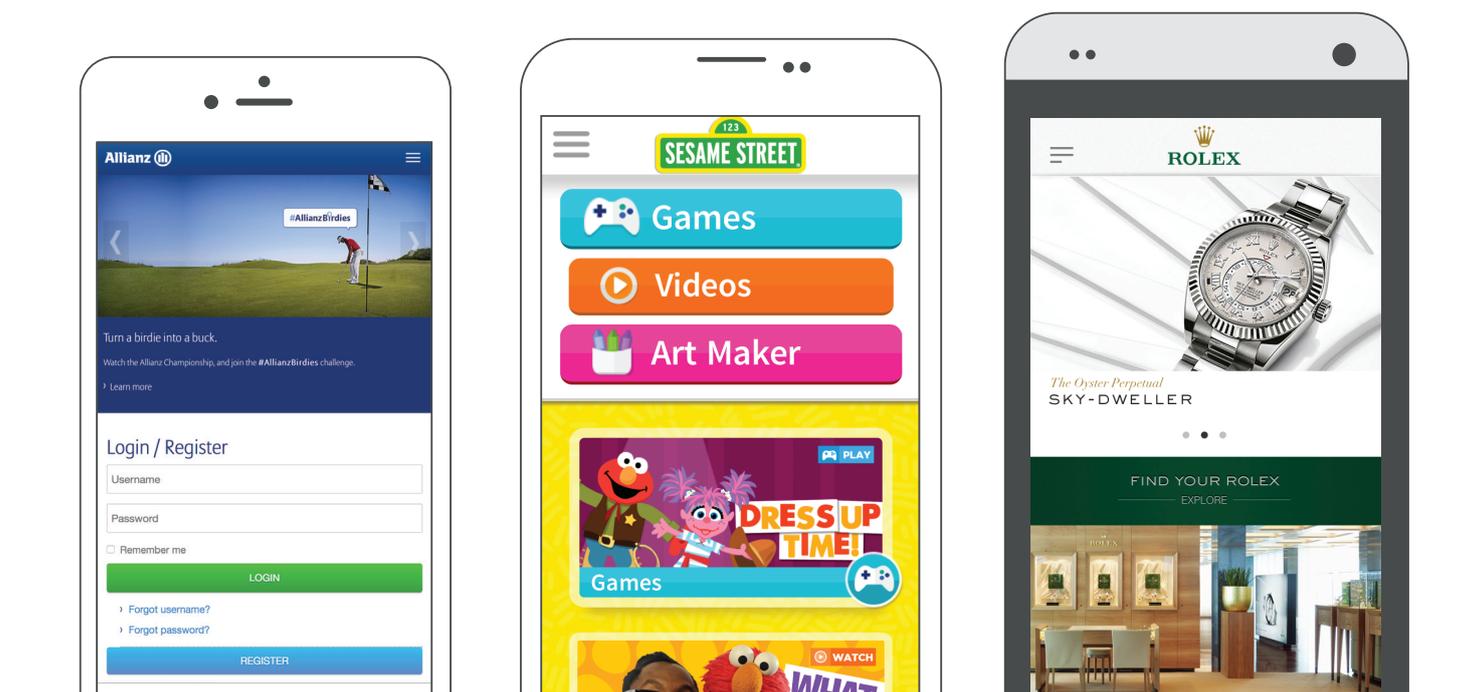
モバイル戦略

対応は進んでいますか？



今、全てがモバイル化されつつあります。

しかし、モバイル経由で情報やサービスを伝達する方法がたくさんある中で、どのようにして正しいモバイル戦略を選択すべきでしょうか？



まず最初にサービスへアクセスする人は、デスクトップ経由ではなくスマートフォンやタブレット経由へと移行してきています。従って、モバイル戦略は経営において重要な位置を占めるようになってきました。しかし、どのようにしてその効果を最大化できるのでしょうか？ Webサイトまたはモバイルアプリ、もしくは両方を使うべきでしょうか？

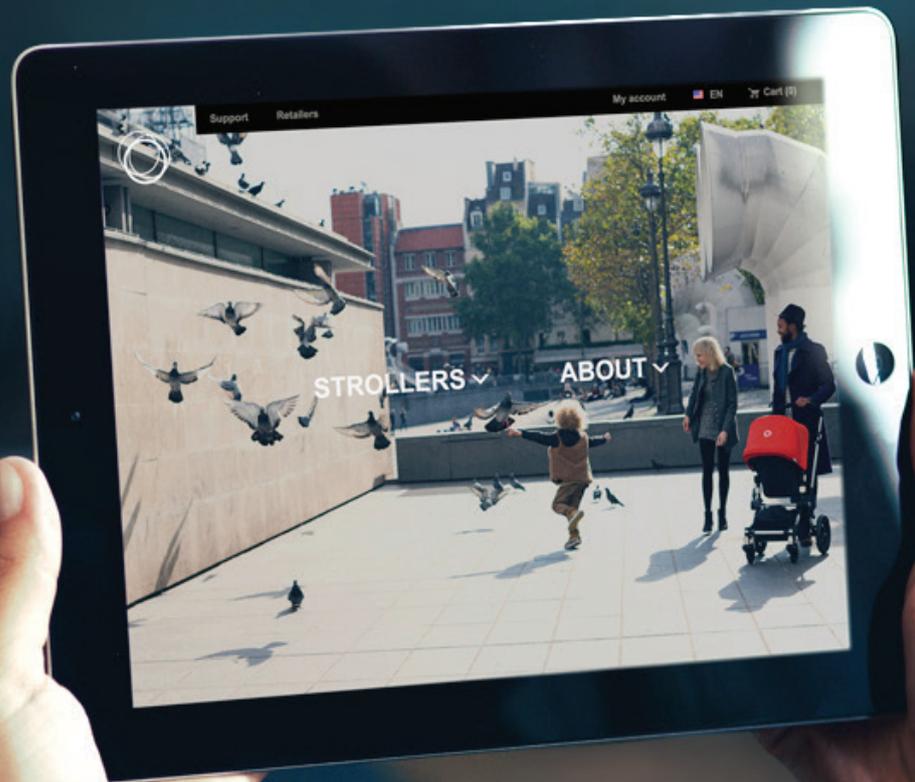
まずはモバイルWebサイトから

Webサイトかモバイルアプリかの区別は絶対ではなく、どちらかだけを選択しなければならない訳ではありません。場合によっては、Webサイトとモバイルアプリを同時に開発することも必要かもしれません。ただ言えることは、全てのモバイル戦略は、Webサイトから始めるべきだということです。

Webサイトは広くお客様にリーチできます。これは、ほぼ全てのインターネットにアクセス可能なデバイスには、ブラウザ機能があるからです。そしてお客様の多くは、まずWebサイトを通して貴社のビジネスに出会う確率が高いのです。

既にWebサイトをお持ちだとしても、それぞれのWebサイトはモバイル用に最適化されていなければなりません。最適化する方法としては、レスポンシブWebサイトの構築と専用Webサイトの構築の2つです。

全世界におけるインターネットへのアクセスの過半数は、スマートフォンやタブレット経由です。



レスポンシブWebサイトは、モバイルに対応したWebサイト開発の第一歩です。これらのWebサイトは、デバイスのスクリーンサイズによってコンテンツのレイアウトを調整します。また、全てのデバイスに対応したシングルコードベースを1回書けば済むため、簡単でスピーディーな開発が可能です。しかしその半面、開発は簡単になりますが、全てのデバイスで最適化されたWebサイトの構築は難しくなります。

最適化のもう1つの方法は、デバイス群ごとに専用Webサイトを開発することです。この場合、Webサイトは各デバイス群ごとに最適化させるため、別々のアーキテクチャで構築します。各種のデバイスごとにレイアウトを特化させたり、特定の機種からのアクセスが多いことが分かっていた場合などは、専用Webサイトで確実に見せたい「形」で表示できます。よって、特定のデバイス用に最適化

させたWebサイトに、その対象となるデバイス経由でアクセスしたお客様には、一番最適なユーザ体験を提供できます。

モバイルWebサイト？

それともモバイルアプリ？

もし、モバイル戦略の第一歩がWebサイトだとしたら、そこで終わっても問題がないビジネスとはどのようなものでしょうか？常にコンテンツのアップデートをしているような場合は、Webサイトだけでも問題はありません。しかしWebサイトだけでコンテンツを提供すると、オフラインのユーザはそのコンテンツにアクセスできません。（現代のように携帯通信範囲が拡大している状況では、あまり大きな問題ではないかもしれませんが。）もう1つの不利な点は、モバイルデバイスからWebサイトにアクセスするユーザ体験は、モバイルアプリのユーザ体験に劣る場合があるということです。

ビジネスニーズ	モバイルWebサイト	モバイルアプリ
オフラインアクセス		×
ネイティブ機能へのアクセス		×
常にコンテンツを更新	×	
最適なユーザ体験の提供		×
発見可能性	×	



モバイルアプリがあります!

Webサイトが完成し、問題なく運営できているとします。となると、なぜモバイルアプリが必要になるのでしょうか? 例えば、飛行機の機内や遠隔地などインターネットへの接続に問題がある場所で、製品情報にアクセスしなければならないかもしれません。または、特殊なモバイル体験を提供しなければならないかもしれません。もしくは、GPS、加速度計、カメラ、などデバイス特有の機能にアクセスしなければならないかもしれません。これらの条件を満たすためには、モバイルアプリが必要になります。そして、モバイルアプリにはハイブリッドとネイティブの2種類があります。

ハイブリッドアプリ

ハイブリッドアプリは、情報を伝達するためにWeb技術を使います。HTML、JavaScript、CSSといった標準的なプログラミング言語が開発に使用されるため、アプリ開発者を探すのも比較的簡単で、最終的にはコスト削減や開発サイクルの短縮にもつながります。またモバイルの場合、シングルコードベースなので、各OSに対応したアプリを別々に開発する必要はありません。しかしこの開発方法の問題点

は、ユーザ体験が蔑ろにされてしまうことです。各デバイスごとにアプリを調整できないため、最高のパフォーマンスとユーザ体験を提供できない場合があります。

結果、ハイブリッドアプリはネイティブデバイス機能にアクセスが必要で、ユーザ体験は二次である場合に適しています。また限定イベントや会議またはキャンペーン期間に特化した、使い捨てアプリとしても適しています。

ネイティブアプリ

ネイティブアプリは、iOS、Android、Windows など特定のプラットフォーム向けに開発されるアプリです。プラットフォームごとに、違うコードベースが必要になります。よって開発期間が長引いたり、特定のプログラミング言語や特性を学ぶのに時間がかかったり、複数のコードベースをメンテナンスしなければなりません。

ネイティブアプリは、開発するのが面倒ですがメリットもたくさんあります。

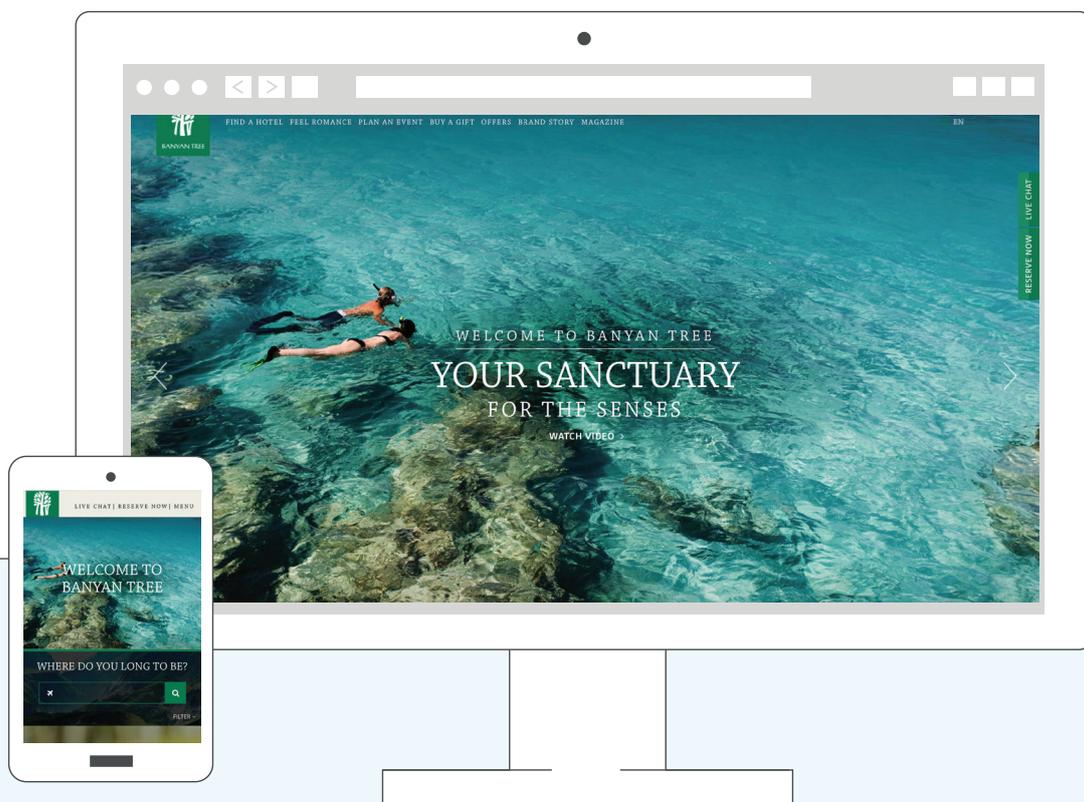
例えば、ビジネスに直接関係するアプリや、ネイティブデバイス機能を集中的に利用するアプリ、オフラインでもアクセスしなければならないアプリなどは、ネイティブアプリでの開発が適しています。これらのアプリは、最適なモバイルユーザ体験を提供できるため、モバイルユーザ体験が企業にとって主要な成功要因である場合は、検討する価値が十分にあります。

開発すべきはハイブリッドアプリ？ それともモバイルアプリ？

優先順位	ハイブリッド	ネイティブ
短い開発時間	×	
ネイティブデバイス機能の利用	× (制限あり)	×
ユーザ体験重視		×
使い捨てアプリ	×	

何を選びますか？

モバイル戦略には、唯一無二の解決策などありません。企業として、何がお客様にベストフィットするのかを検討しなければなりません。その結果をベースに、最高のモバイル体験は構築することができます。



次のステップ:

モバイル戦略を立てて包括的なプラットフォームを構築するには、[弊社のWebサイト](#)を参考にしてください。



Liferayは、様々なデバイスを通してWebのデジタル体験を創造するソフトウェアを提供しています。Liferayのプラットフォームはオープンソースがもたらす革新性と合わせ、高い信頼性とセキュリティを兼ね備えています。我々はビジネスとテクノロジーによって、世界に優れた足跡を残すことを目指し日々活動しています。Liferayの製品は世界中の有力企業に採用されており、お客様には、アディダス、カルフルー、シスコシステムズ、ダノン、富士通、ルフトハンザ、シーメンス、ソシエテ・ジェネラル、国連などが含まれます。より詳しい情報は www.liferay.com/ja をご覧ください。

© 2015, Liferay, Inc. All rights reserved.